

栃木県立大田原女子高等学校剣道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○安全を最優先とする。怪我等の防止に努め、生徒間の自主性を重視する。 ○高校総体・インターハイでの団体ベスト4、個人ベスト16入賞、さらには関東大会への出場を目指す。 ○活動をとおして、生徒が心身を鍛え、何事にも全力で当たる態度を養うとともに、伝統と礼節を尊重し生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○文武両道をモットーに部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、最低週1日の適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○夏季は熱中症予防対策として、熱中症計を活用し、水分や休憩をとるなど活動のリスクマネジメントを構築する。 ○冬季は剣道の作法を尊重しながらも凍傷等に留意する。 ○礼儀正しい作法、挨拶、道具の手入れや体育館の整理整頓に努める。	
休養日	○原則として、毎週日曜日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌日曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。 ○8/12～8/18、12/30～1/3、3/31～4/1は、オフシーズンとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として18時30分には完全下校とし、休業日は3時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月	○練成会 ○関東大会予選	
6月	○総体予選	
7月		
8月	○県北部支部総体	
9月		
10月		
11月	○県北部支部新人大会	
12月		
1月	○県新人戦	
2月		
3月		